

# 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験					
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302					
試験項目	乾燥固形分率					
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：SクリートアップLi 主成分 <sup>1)</sup> ：けい酸リチウム 搬入日：2022年6月15日 数量：約4L					
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。					
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.2 乾燥固形分率試験に従って行った。					
試験結果	番号	試料の質量 (g)				乾燥固形分率 (%)
		乾燥前	乾燥期間			
			1日	2日	3日	
	No.1	100.02	32.34	31.52	—	31.51
	No.2	100.03	32.33	31.23	30.68	30.67
No.3	100.02	32.54	31.49	30.83	30.82	
平均値	—	—	—	—	31.00	
試験期間	2022年 7月25日 ~ 28日					
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏夫 主査 室 星 しおり 滝 口 悠 太 (主担当)					
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号)					

以上

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験	
依頼者	名称：株式会社 バークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302	
試験項目	反応性確認	
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：Sクリートアップ Li 主成分 <sup>1)</sup> ：けい酸リチウム 搬入日：2022年6月15日 数量：約4L	
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。	
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.1 反応性確認試験に従って行った。試験に使用したセメントペースト片を写真1に示す。	
試験結果	番号	観察結果
	No.1	試験開始から7日間経過後、純水と比較し、試料の入った試験管内溶液のセメントペースト片付近に白濁が認められ、28日間経過後、試料の入った試験管内溶液全体の白濁が認められた。
	No.2	試験開始から7日間経過後、純水と比較し、試料の入った試験管内溶液のセメントペースト片付近に白濁が認められ、28日間経過後、試料の入った試験管内溶液全体の白濁が認められた。
	No.3	試験開始から7日間経過後、純水と比較し、試料の入った試験管内溶液のセメントペースト片付近に白濁が認められ、28日間経過後、試料の入った試験管内溶液全体の白濁が認められた。
[備考] 反応性確認試験結果を写真2~写真6に示す。 JSCE-K 572 の判定方法を以下に示す。 ・セメントペースト片を表面含浸材中に投入したものと、純水中に投入したものを比較して、目視で白濁が認められる場合、水酸化カルシウムとの反応性を有すると判定する。		
試験期間	2022年 7月28日 ~ 9月 2日	
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏夫 主査 室 星 しおり 滝 口 悠 太 (主担当)	
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号)	

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

# 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験					
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302					
試験項目	吸水率					
試験料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：S クリートアップ Li 主成分：けい酸リチウム 基板作製日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布方法及び回数 <sup>1)</sup> ：刷毛塗り，2回 標準塗布量 <sup>1)</sup> ：300g/m <sup>2</sup>					
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。					
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.7 吸水率試験に従って行った。 なお、基板はモルタル基板とした。試験状況の一例を写真1に示す。					
試験結果	種類	番号	試験前質量 (g)	試験後質量 (g)	吸水率 (%)	透水比 (%)
	原状試験体	No.1	2189.5	2221.0	1.4	-
		No.2	2190.1	2217.1	1.2	
		No.3	2101.5	2133.6	1.5	
		平均	-	-	1.4	
	含浸試験体	No.1	2198.0	2223.7	1.2	79
		No.2	2145.3	2167.6	1.0	
		No.3	2109.3	2132.5	1.1	
平均		-	-	1.1		
試験期間	2022年 6月16日 ~ 8月25日					
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏 夫 主査 室 星 しおり 滝 口 悠 太 佐 藤 滉 起 (主担当)					
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号)					

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験			
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302			
試験項目	透水量			
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：Sクリートアップ Li 主成分：けい酸リチウム 基板作製日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布方法及び回数 <sup>1)</sup> ：刷毛塗り，2回 標準塗布量 <sup>1)</sup> ：300g/m <sup>2</sup>			
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。			
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.6 透水量試験に従って行った。 なお、基板はモルタル基板とした。試験状況の一例を写真1に示す。			
試験結果	種類	番号	透水量 (g)	透水量比 (%)
	原状試験体	No.1	13.40	—
		No.2	11.93	
		No.3	12.38	
		総平均	12.57	
	含浸試験体	No.1	11.65	82
		No.2	11.14	
		No.3	8.21	
総平均		10.33		
[備考] 試験結果の詳細を表1に、累積透水量と経過日数の関係を図1に示す。				
試験期間	2022年 6月16日 ~ 8月24日			
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏夫 主査 室 星 しおり 滝口 悠太 佐藤 滉起 (主担当)			
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号)			

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験				
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302				
試験項目	ひび割れ透水性				
試験料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：Sクリートアップ Li 主成分：けい酸リチウム 基板作製日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布方法及び回数 <sup>1)</sup> ：刷毛塗り，2回 標準塗布量 <sup>1)</sup> ：300g/m <sup>2</sup>				
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。				
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.11 ひび割れ透水性試験に従って行った。 なお、基板はモルタル基板とした。				
試験結果	種類	番号	1時間あたりの透水量 (g)	24時間あたりの透水量 (g)	ひび割れ透水比 (%)
	原状試験体	No.1	330.0	7920	—
		No.2	54.2	1301	
		No.3	1515.9	36382	
		総平均	—	15201	
	含浸試験体	No.1	—	6443	69
		No.2	—	40	
		No.3	—	24873	
総平均		—	10452		
[備考] 試験後の試験体の状況を写真1及び写真2に示す。					
試験期間	2022年 6月16日 ~ 9月 1日				
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏 夫 主査 室 星 しおり 滝 口 悠 太 佐 藤 滉 起 (主担当)				
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号)				

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

# 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験			
依頼者	名称：株式会社 バークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302			
試験項目	加圧透水性			
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：Sクリートアップ Li 主成分：けい酸リチウム 基板作製日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布方法及び回数 <sup>1)</sup> ：刷毛塗り，2回 標準塗布量 <sup>1)</sup> ：300g/m <sup>2</sup>			
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。			
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.12 加圧透水性試験に従って行った。 なお、基板はモルタル基板とし、試験体はφ100mm×h100mmの形状とした。試験状況の一例を写真1に示す。			
試験結果	種類	番号	水の浸透深さ (mm)	水の浸透深さ比 (%)
	原状試験体	No.1	21.1	—
		No.2	22.8	
		No.3	20.8	
		総平均	21.6	
	含浸試験体	No.1	13.4	57
		No.2	13.2	
		No.3	10.3	
総平均		12.3		
[備考] 試験結果の詳細を表1に、水の浸透状況を写真2～写真7に示す。				
試験期間	2022年 6月16日 ～ 8月24日			
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏 夫 主査 室 星 しおり 滝 口 悠 太 佐 藤 滉 起 (主担当)			
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号)			

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験	
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302	
試験項目	含浸深さ	
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>り</sup> ：S クリートアップ Li 主成分 <sup>り</sup> ：けい酸リチウム 搬入日：2022年6月15日 数量：約4L	
	注 <sup>り</sup> 依頼者提出資料による。	
試験体	名称：試料を塗布したモルタル基板 種類：原状試験体（モルタル基板） 含浸試験体 [モルタル基板に試料 300g/m <sup>2</sup> (1層目；150g/m <sup>2</sup> ，2層目；150g/m <sup>2</sup> ) を塗布]	
	寸法：100mm×100mm×100mm 試料の塗布方法：刷毛塗り 塗り重ね間隔：1～2時間 基板の水セメント比：55% 基板の砂セメント比：3 基板の打設日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布量：3体 [備考] 試料の塗布は、建材試験センター職員の立ち会いのもと、依頼者が行った。その後、温度 20±2℃，相対湿度 80%以上の試験室で 14 日間養生したのち、温度 20±2℃，相対湿度 (60±5)%の試験室で 14 日間養生を行った。 試験体の外観を写真 1 及び写真 2 に示す。 なお、基板の作製は、建材試験センター職員が行った。	
試験方法	含浸深さ試験は、土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.5 含浸深さ試験に従って行った。 なお、粉体試料の採取は、各試験体の含浸面から 2mm までは 1mm 間隔で行った。	
試験結果	番号	含浸深さ (mm)
	No.1	2.9
	No.2	3.9
	No.3	2.7
	平均	3.2
[備考] 含浸深さ試験結果の詳細を表 1～表 3 及び図 1～図 3 に示す。		
試験期間	2022年 6月16日 ～ 9月 8日	
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏 夫 主幹 吉田 仁 美 主査 室 星 しおり 滝口 悠 太 (主担当) 佐藤 滉 起	
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号)	

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験			
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302			
試験項目	中性化に対する抵抗性			
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：SクリートアップLi 主成分：けい酸リチウム 基板作製日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布方法及び回数 <sup>1)</sup> ：刷毛塗り，2回 標準塗布量 <sup>1)</sup> ：300g/m <sup>2</sup>			
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。			
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.8 中性化に対する抵抗性試験に従って行った。 なお、基板はモルタル基板とした。			
試験結果	種類	番号	中性化深さ (mm)	中性化深さ比 (%)
	原状試験体	No.1	5.0	—
		No.2	4.5	
		No.3	3.8	
		総平均	4.4	
	含浸試験体	No.1	3.3	70
		No.2	2.9	
		No.3	3.1	
総平均		3.1		
[備考] 試験結果の詳細を表1に、中性化状況を写真1～写真3に示す。				
試験期間	2022年 6月16日 ～ 9月15日			
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏夫 主査 室 星 しおり 滝口 悠太 佐藤 滉起 (主担当)			
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号)			

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。



## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験		
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302		
試験項目	スケーリングに対する抵抗性		
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：Sクリートアップ Li 主成分：けい酸リチウム 基板作製日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布方法及び回数 <sup>1)</sup> ：刷毛塗り，2回 標準塗布量 <sup>1)</sup> ：300g/m <sup>2</sup>		
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。		
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.10 スケーリングに対する抵抗性試験に従って行った。 なお、基板はモルタル基板とした。		
試験結果	種類	スケーリング量 (g/m <sup>2</sup> )	スケーリング比 (%)
	原状 試験体	370.87	—
	含浸 試験体	159.82	43
[備考] 試験結果の詳細を表 1～表 5，図 1 及び図 2 に，スケーリング状況を写真 1～写真 22 に示す。			
試験期間	2022年 6月16日～11月14日		
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏夫 主査 室 星 しおり 滝口 悠太 佐藤 滉起 (主担当)		
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号)		

試験所長の文書による承認なしでは，完全な複製を除き，一部分のみを複製してはならない。

# 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	けい酸塩系表面含浸材の性能試験			
依頼者	名称：株式会社 パークス環境 所在地：東京都目黒区鷹番 3-14-13-302			
試験項目	塩化物イオン浸透に対する抵抗性			
試料	一般名称：けい酸塩系表面含浸材 商品名 <sup>1)</sup> ：Sクリートアップ Li 主成分：けい酸リチウム 基板作製日：2022年6月16日 塗布日：2022年7月21日 塗布方法及び回数 <sup>1)</sup> ：刷毛塗り，2回 標準塗布量 <sup>1)</sup> ：300g/m <sup>2</sup>			
	注 <sup>1)</sup> 依頼者提出資料による。			
試験方法	土木学会規準 JSCE-K 572 [けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案)] の 6.9 塩化物イオン浸透に対する抵抗性試験に従って行った。 なお、基板はモルタル基板とした。			
試験結果	種類	番号	塩化物イオン浸透深さ (mm)	塩化物イオン浸透深さ比 (%)
	原状試験体	No.1	10.8	—
		No.2	9.7	
		No.3	10.4	
		総平均	10.3	
	含浸試験体	No.1	7.3	77
		No.2	8.4	
		No.3	8.0	
総平均		7.9		
[備考] 試験結果の詳細を表1に、塩化物イオン浸透状況を写真1～写真3に示す。				
試験期間	2022年 6月16日～10月13日			
担当者	材料グループ 統括リーダー 主査	鈴木 敏夫 室 星 しおり 滝口 悠太 佐藤 滉起 (主担当)		
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号)			

試験所長の文書による承認なしでは、完全な複製を除き、一部分のみを複製してはならない。